

ごあいさつ

醍醐地区社会福祉協議会 会長 沖田 政明

猛威を振るった新型コロナウイルスも、昨年5月にはインフルエンザと同列となり、今年度醍醐地区社会福祉協議会は、活動をコロナ前の水準に戻すことを目標に取り組んでまいりました。お陰様でほぼ計画通りの事業を実施することができ、ご協力いただいた地区民の皆様感謝申し上げます。

しかし、当協議会の目的は事業消化ではありません。事業は一つのきっかけであり、いつでも安心して暮らし続けられる地区であるために活動することです。地区内ではコロナ禍の中でも温かい見守り活動が続けられ、無事乗り越えてきました。今年は元日から大きな地震がありましたが、こうした心温まる活動が常に行われている‘醍醐地区’では、みんなが安心して暮らしています。当協議会は、その安心感の更なるレベルアップを目指して引き続き取り組んでまいりますので、今後ともご協力をお願いいたします。

◇ ◇ ◇ 今年度の事業実施報告 ◇ ◇ ◇

令和5年度から、新会長に沖田政明氏を選出し、事業計画に基づき実施した事業を次のとおり報告します。

◎三者懇談会及び研修会

＜7月28日（木）慈恩寺活性化センター＞

各町会長及び地域福祉推進員・民生委員児童委員による三者懇談会を27名の出席を得て開催しました。市社協市民福祉課大岡係長から「地域見守りネットワーク事業」、地域



包括支援センター柿崎主事から「地域福祉推進員としての訪問の仕方等」についてお話を伺い、日頃から隣近所や町内住民の生活状況の変化に目を配ることの重要性を再認識しました。

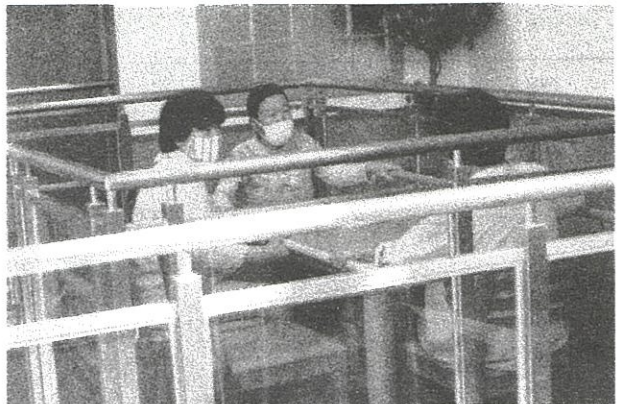


その後、町内会毎に一人暮らし高齢者等の状況について確認を行いました。

◎地区社協委員研修会

<10月3日(火)>

地区社協委員 17名の参加を得て、「山形市市民防災センター」で、地震装置による地震体験・消火体験・煙体験・応急手当体験を行いました。



地震体験では、過去に発生した地震の震度を再現して激しい揺れを体験することができました。また、応急手当体験では人形機材に対して心肺蘇生等について学習しました。

昼食後は、「山新メディアタワー」でラジオの生放送の現場とくピヨ卵ワイド>のスタジオ見学を行いました。

「山形市市民防災センター」(山形市西崎・山形市西消防署)の体験は、個人の場合には予約なしでも受付できるそうです。ぜひ体験してみてください。



◎健康づくり講演会と新そばを食べる会

<12月1日(金) 日和田公民館>

今年度の「健康づくり講演会」は、27名が参加して、特別養護老人ホーム醍醐施設長大下健作氏から「JYOSANE (ジョサネ) 運動」についてお話を伺いました。日頃から実施したい運動として①ウォーキング ②筋トレ ③ストレッチについて具体的にお話がありました。ウォーキングでは、3分間の早歩きと3分間のゆっくり歩きを5回繰り返すこと、外出が困難な冬場には、椅子に座ったままで10分間歩く動作を行う(0歩ウォーキング)が効果的なこと等が話されました。





続いて、「防災・防犯対策」について、慈恩寺駐在所の小野巡查部長からお話をいただきました。県内の特殊詐欺被害が2億円突破したこと、最近では「投資詐欺」が増加しており、若者から高齢者まで被害を受けていること等についてお話がありました。

その後、沖田会長が手打ちした【新そば】を美味しくいただき、楽しいひと時を過ごしました。



<講演会出席者の声>

『誘われて』

川野 秀子

実は、12月1日の健康づくり講演会には、昨年度から誘われていたのです。1年前に一人で参加した相棒から、「意外としえがったよ。来年もあるごんたら参加すっどしえぜ。」ということでした。

1年経つのは早いものです。回覧板でお知らせが来て町会長さんに申し込むのでした。さっさと2人の名前を書き、蕎麦の欄に丸を付けて出してくれたのです。なんと積極的なこと。当日、連れ立って参加し、先輩方と一緒に楽しいひと時を過ごすことができました。大下施設長さんの JYOSANE たいそうよかったです。体に少し負荷もかかり体を動かしたという実感が持てました。駐在所の小野さんの話は白菜泥棒や詐欺にひかからない話など気をつけなくちゃととても良い戒めとなりました。その後の蕎麦ご膳ご馳走様でした。役員の皆さんのお骨折りのお陰で内容豊かな講座でした。来年度もあつたら、自分も仲間を誘ってまた参加しようと思います。

◎その他の活動

○醍醐小学校創立記念日に児童全員にノートを贈呈

醍醐小学校が創立149周年を迎え、10月12日の創立記念式で、当協議会の沖田会長から、全校児童38名に学習ノートを贈呈しました。

今後の学習に役立てていただければ幸いです。

○歳末たすけあい運動配分委員会を開催

12月6日（水）、日和田公民館で「醍醐地区歳末たすけあい運動配分委員会」を開催しました。地区内十数名の方々に、民生委員児童委員から歳末激励金をお渡しすることができました。

☆地域福祉推進員になって

新御堂 地域福祉推進員 阿部 礼子

6年間の民生委員児童委員の後に地域福祉推進員をさせていただいております。

天気の良い日は午前と午後の2回、3匹の犬と散歩しながら担当地区の見回りを行っております。特に、“新聞受や郵便受に新聞等がたまっている家はないか”、夕方には“電灯が灯っているか”等に気を配りながら回っております。

これまでの活動を通じて、市の福祉事業等に関するいろんなことを勉強させていただきました。あまり読まなかった新聞も“福祉”の文字が目にとまると、自然に目を通してしまいます。また、歩くことも多くなり、自分自身の体力維持にも大変よかったと思っております。

近年は甚大な災害が多く、その度に高齢者の被害が報じられます。また、特殊詐欺による被害も後を絶たない状況にあります。手口が巧妙となり、私に限ってと思っている人が被害を受けていることも多いようです。

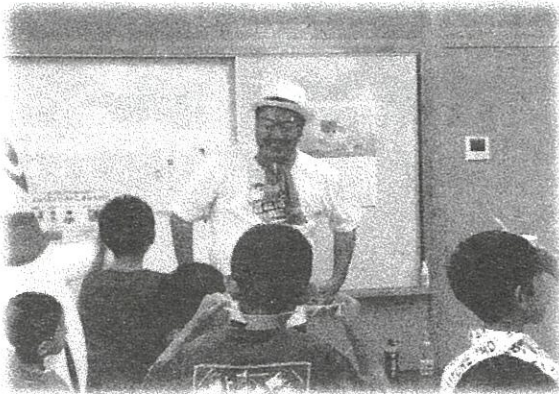
予期しないことが急に自分の身に降りかかった場合、冷静にいられる人は少ないと思います。災害はいつ何処で発生するのか予測が困難です。非常事態発生の際に“あれこれ”と考える必要のないよう事前に準備しておくことが大切だと考えております。

これからも微力ながら地域の活動に協力させていただければと考えております。

～ご近所での見守り助けあいを～

だいがっ子クラブの活動を紹介します！！

学童保育「だいがっ子クラブ」支援員 那須 郁美



保護者会行事「夏祭り」を開催しました。わたあめ・かき氷などの模擬店もあり、山形のスーパースターとのビンゴ大会は大盛り上がりでした。



夏休み1日保育では、天童市にある「西沼田遺跡公園」に、昔の人の暮らしを体験してきました。ジュズダマを使ってブレスレットを作ってきました。



平松保護者会長のボルダリング施設をお借りして、「親子ボルダリング体験」を行いました。高い壁もどんどん登っていく子ども達です。



クリスマス会を行いました。ハンドベル演奏や班対抗レクリエーション大会をしました。おやつは、クリスマスケーキを食べて、楽しそうな子ども達でした。



★地区民の皆様へ

慈恩寺駐在所 小野 晟司

慈恩寺駐在所、格闘技夫婦の小野^{せいじ}晟司、妻の^{かなえ}叶です。

3年の駐在所勤務を終え、今年も絶対に残りたい
と思っているところです。

ここ最近、サポート詐欺・投資詐欺・還付金詐欺・
オレオレ詐欺・ロマンス詐欺等、様々な種類の特殊
詐欺が発生しています。

皆様が詐欺に遭わないため、防犯対策として2つ
お願いしたいことがあります。

1つ目は、固定電話の留守番電話設定・迷惑電話
防止設定・非通知拒否設定等をしてください。

この設定をしておくことで直接犯人と話す機会
が無くなり、詐欺を未然に防ぐことができます。

2つ目は、家族や親戚、警察に相談することです。

楽しんで稼げる方法はありません。うまい話には必ず裏があります。怪しい、おかしいと思っ
たら家族や親戚、警察にすぐ相談してください。

自分一人で悩んで物事を決めず、ほかの人に話をすることで解決することはたくさんありま
す。

お金を振り込んでからでは遅いので、その前に誰かに相談をしたり、話をしてみてください。
この地区で被害者が出ないように、防犯活動を頑張りますので、今年もよろしくお願ひします。



<編集後記>

この冬は2月になっても雪降りの日が少なく、快適な日を過ごせていることと思います。新型コロナについては、5月に感染症としての分類区分がインフルエンザと同様に「5類」に引き下げられ、「委員研修会」等の行事も実施できました。「健康づくり講演会」とその後の「新そばを食べる会」についても、参加者から大変好評を得ることができ、うれしい限りです。新年度においても、新型コロナ・インフルエンザ等の感染防止に留意して各種事業を実施したいと考えておりますので、地区の皆さんのご協力をよろしくお願いいたします。

(地区社協 庶務担当 旭)